

# 平成25年度第4回南相馬市事務事業事前評価結果

1	事務事業名	大町ちびっこ広場改修整備事業	担当課	健康福祉部男女共同こども課
---	-------	----------------	-----	---------------

事業の目的	対象	誰に、何に対して働きかけるのか 大町地区周辺の子どもと地域住民
	意図	対象がどのようなことができるようになるのか ・広場を改修整備し安全で健全な遊び場を提供することにより、子どもと保護者が元気にのびのびと遊ぶことができるようにする。 ・隣接する災害公営住宅整備と一体的な整備をし、ひろばの利活用を地域に働きかけることにより、子どもと保護者さらには地域住民が気軽にふれあえるようにする。
	結果	どのような結果をもたらすのか ・子どもに安全で健全な遊び場を提供することにより、健康や体力の増進を図り、異年齢の子どもたちとの交流の場ができることで、自主性、社会性、創造性を高めるとともに、豊かな情操が育まれ、子どもの健やかな成長に寄与する。 ・身近な地域にふれあいの場が確保されることにより、子どもだけでなく世代間交流の活発化に寄与する。

手段	・大町ちびっこ広場の整備を行う。  測量設計委託、公園改修整備工事 A=500m2 ゴムチップ舗装、遊具、東屋、水飲み場、花壇、防護柵、歩道、車止め、ベンチ、ソーラー照明	事業費(千円)	平成25年度	3,326
		平成26年度	39,255	
		平成27年度	0	
		平成28年度	0	
		平成29年度	0	
		合計	42,581	

担当課による自己評価	必要性	市民ニーズはあるか 災害公営住宅が整備されることで、子どもの遊び場がないことを心配している声が上がっており、ちびっこ広場の整備は市民のニーズがあると認められる。
	行政関与	市が積極的に関与すべき事業なのか 大町ちびっこ広場は公共財産であるため、市が整備することは妥当である。
	有効性	どのような効果が期待されるか 急激な人口増加に対応できるとともに、子どもだけではなく世代間、地域間の交流の活発化につながると期待される。
	その他	優先性等 大町ちびっこ広場については、近隣に平成25年度より災害公営住宅整備が開始され、平成26年12月に完成、平成27年3月より供用開始予定であることから、周辺整備として一体となった整備を行う必要があり緊急性が高い。
	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。

委員会評価	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。
	付帯意見	なし。

対応方針	議会における予算成立後、計画に沿って事業を実施する。 (平成25年12月議会に予算計上し、承認された。)
------	---